

柏崎刈羽原子力発電所4号機 原子炉压力容器付属構造物の 耐震強化工事について

平成23年6月23日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所



東京電力

4号機 原子炉圧力容器付属構造物の耐震強化工事の概要について

平成19年7月の中越沖地震以降、各種設備について耐震強化工事を行っており、4号機原子炉圧力容器や原子炉格納容器の付属構造物（スタビライザ*）についても配管サポート等の強化工事の一環として、基準地震動 S_s に対して耐震裕度を確保できるよう強化工事を行う。

■原子炉圧力容器スタビライザ

原子炉圧力容器スタビライザの耐震強化として一式取り替えを行う。

■原子炉格納容器スタビライザ

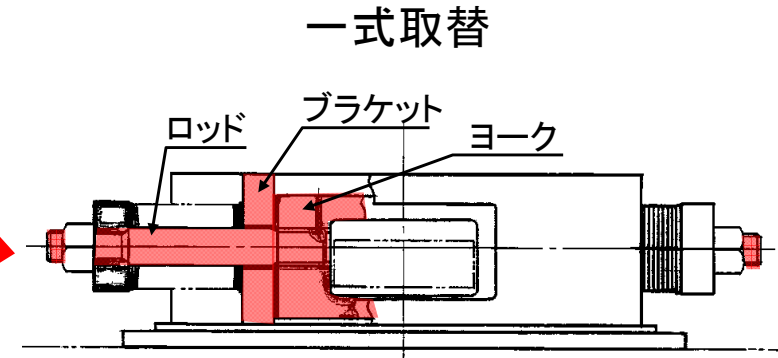
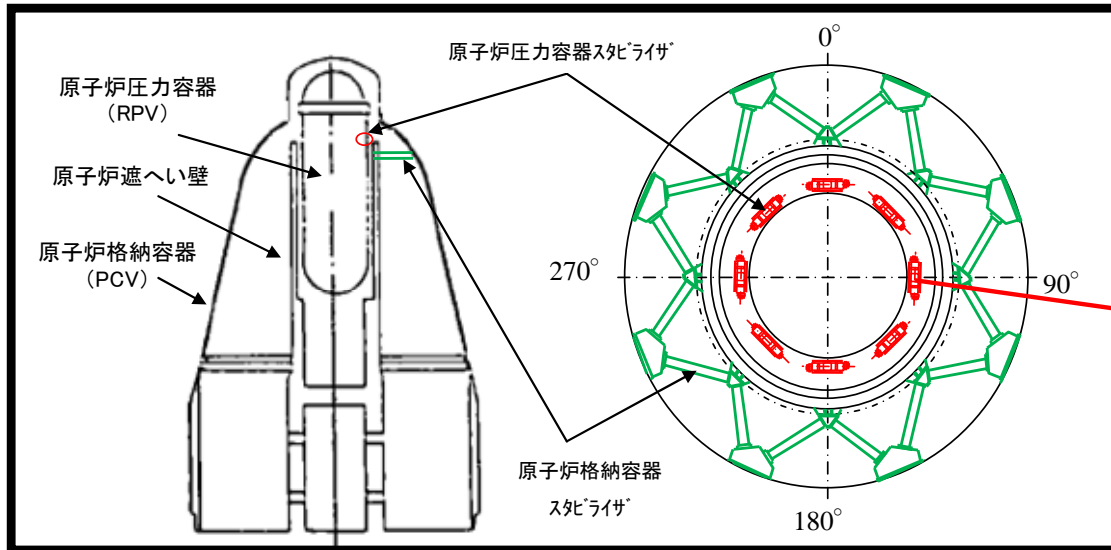
原子炉格納容器スタビライザの耐震強化として補強部材の取付を行う。

■工事開始時期 平成23年6月27日～

*スタビライザ：原子炉圧力容器と原子炉格納容器に各々8箇所設置されており、地震時の水平荷重を原子炉建屋に伝達することにより、原子炉圧力容器を安定化させるための設備。

原子炉圧力容器スタビライザ耐震強化工事内容

■原子炉圧力容器スタビライザ



原子炉圧力容器スタビライザ

■: 変更箇所



現状

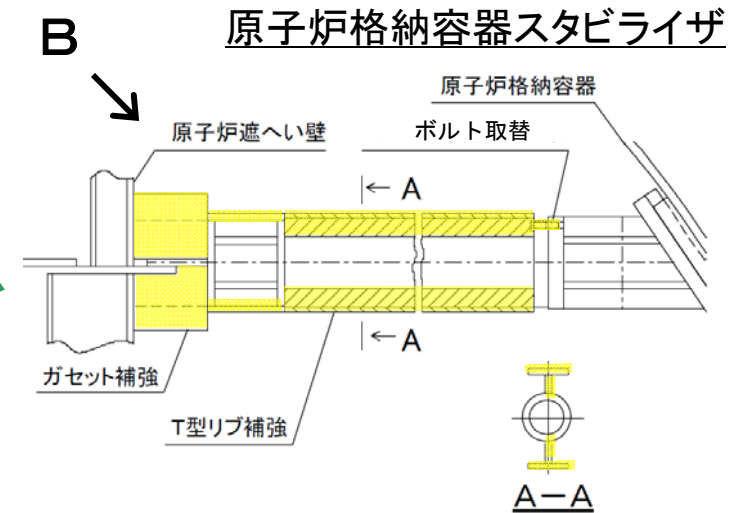
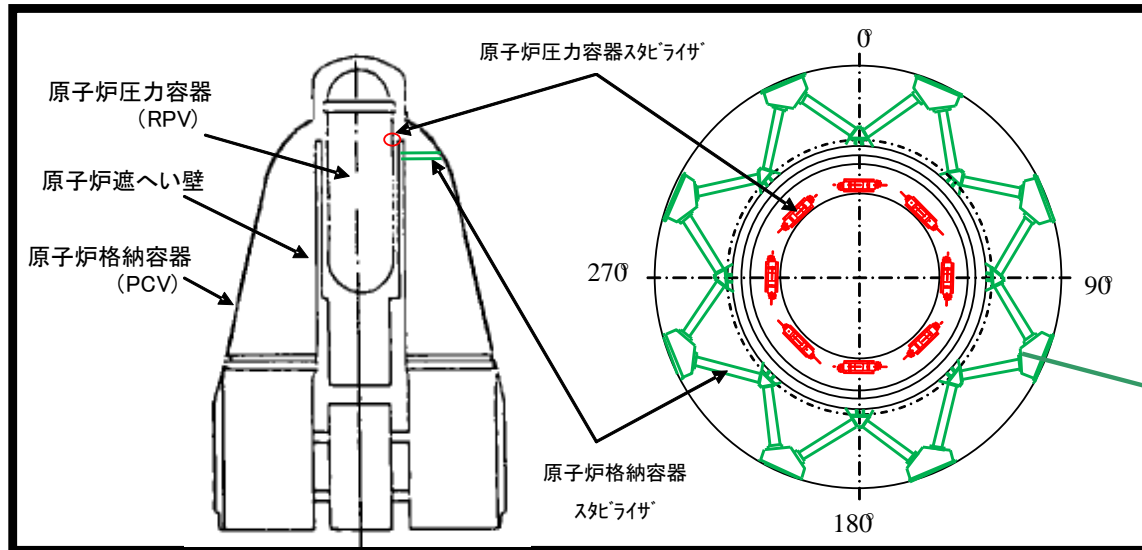
圧力容器側



生体遮へい壁側

原子炉格納容器スタビライザ耐震強化工事内容

■原子炉格納容器スタビライザ



Bから見た図

